

環境監査研究会 2005 年度(2005/8/1~2006/7/31) 事業報告

① 定例会

2005 年

- 第 161 回 (9/25) 「ソフト・ローをどう考えるか」
講師:佐藤 泉 弁護士(会員)
- 第 162 回 (10/16) 「サステナビリティと水」
講師:尾田栄章氏 2006 日本水フォーラム (JWF) 事務局長
- 第 163 回 (11/20) 「産廃事業者の実態と産廃事業の動向について」
講師:石渡正佳氏(千葉県印旛地域整備センター用地課長元 産廃 G メン)
- 第 164 回 (12/11) 環境省「社会的責任(持続可能な環境と経済)に関する研究会」報告書
講師:後藤敏彦(環境監査研究会代表幹事、上記研究会スーパーバイザー)

2006 年

- 第 165 回 (01/15) 「環境税—何が論点か?—炭素税(地球温暖化対策税)を中心に—」
講師 (JACES) 千葉商科大学商経学部教授 伊藤 肇 氏
- 第 166 回 (02/19) 「GRI ガイドライン 2006 年版パブリックコメント用ドラフト解説」
講師 後藤 敏彦(環境監査研究会代表幹事、GRI 理事)
- 第 167 回 (03/26) 「LOHAS」
講師 イースクエア副社長 本木 啓生氏
- 第 168 回 (04/16) 「第 3 次「環境基本計画」」
講師・環境省 苦瀬雅仁氏 環境省総合環境政策局環境計画課計画官
- 第 169 回 (05/28) 「排出量取引の概要と現状」
講師・クライメート・エキスパート 松尾直樹氏
- 第 170 回 (06/18) 「CSR と企業倫理」
講師・梅田 徹 麗澤大学教授
- 第 171 回 (07/24) 「内部統制制度の概要と企業経営に与える影響(日本版 COSO)」
講師 森谷博之氏 監査法人トーマツリスクマネジメント・マネージャー公認会計士

② シンポジウム

環境監査研究会 (E A R G) 14 周年記念シンポジウム

テーマ「Sustainability Development と CSR」

日 時 2004 年 8 月 27 日 (土) 13:30~17:00 (開場 13:00~)

場 所 中央大学駿河台記念館 (千代田区神田駿河台 3-11-5)

スピーカー・パネリスト (13:35~15:30)

貧困削減 坂元浩一氏 東洋大学大学院国際地域学研究科教授

生産・消費形態の変更 倉阪秀史氏 千葉大学法経学部助教授

天然資源の基盤の保護・管理 足立直樹氏 理学博士/株式会社 CSR 経営研究所取締役

パネル・ディスカッション (15:40~16:40)

コーディネーター 後藤敏彦 環境監査研究会代表幹事

③ 見学会

前年度(05/5/27 横浜火力)に続け、05 年 11 月 13 日 (日) 東京電力葛野川水力発電所 (山梨県大月市) を見学しました。参加者:10 名 (EARG 関係者)、3 名 (東電関係者)。

発電所の特徴:電力のピークをシフトするための揚水式発電所であるが、有効落差が 71.4 m と世界最大の規模であり、土木・電気・機械とあらゆる分野の先端技術が導入されている。

④ その他

EARG ニュース 定例会レジメを 2 回にまとめて発行しました。

以上